

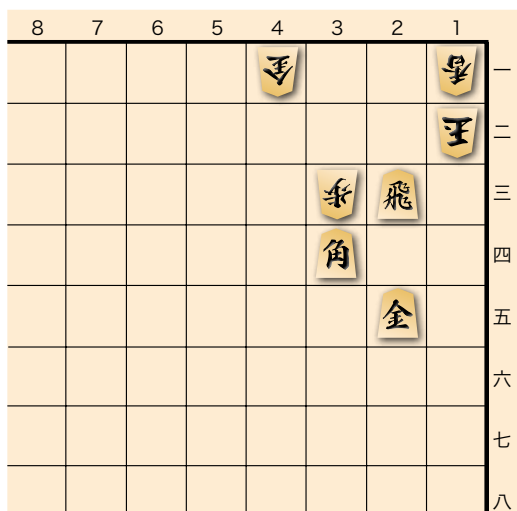
次の一手

答え合わせ

〈第16局〉

詰将棋 問題 7手詰 (10分で2~3級)

ヒント 打ち歩詰めに注意



持駒
二歩

〈監修〉中田功七段

詰将棋 答え

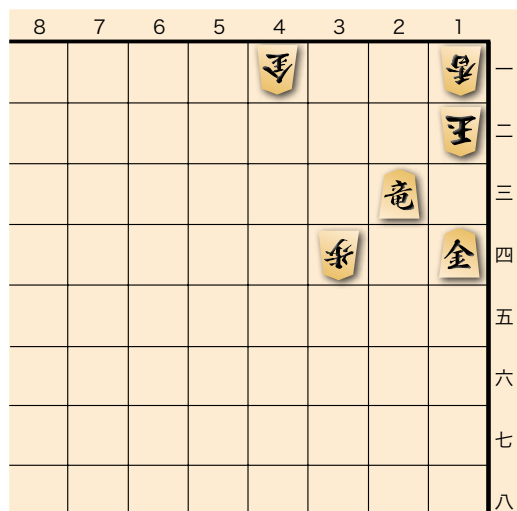
▲2 四飛不成▽3 四歩▲1 三步▽同玉▲1 四金
▽1 二玉▲2 三飛成までの7手詰め

中田 功 (なかた・いさお)

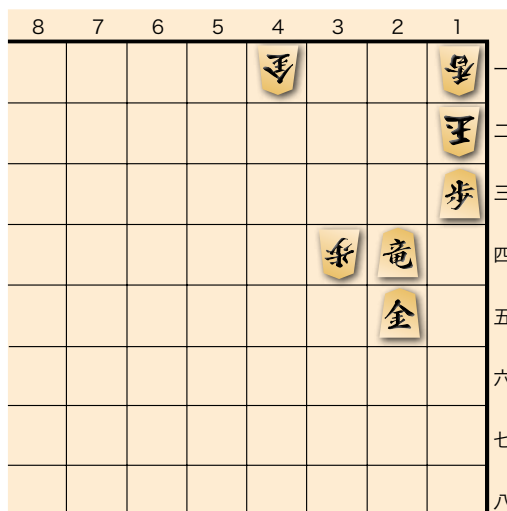
1967年7月27日生まれ。福岡市出身。
第5回中学生名人戦優勝。80年、師匠(故)大山康晴15世名人門下として奨励会六級、83年初段、86年4月四段、90年3月五段、98年8月六段、2005年10月七段、11年現役勤続25年表彰。弟子に佐藤天彦名人。人生の指針となる言葉「一期一会」。



詰め上がり図



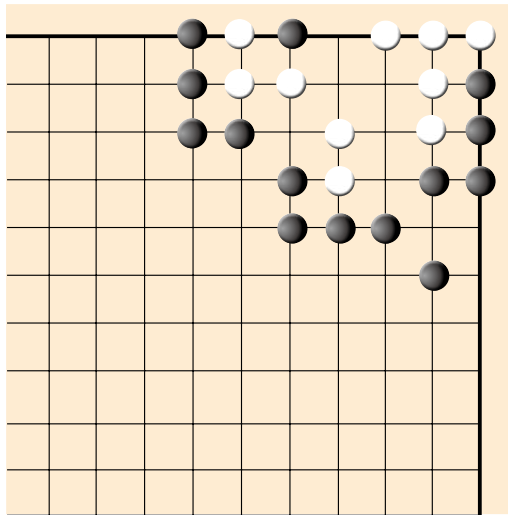
変化図 (一三步は禁じ手)



(解説)初手▲2 四飛成とすると、3手目▲1 三步(変化図)が禁じ手(打ち歩詰め)となるため王手が続かない。

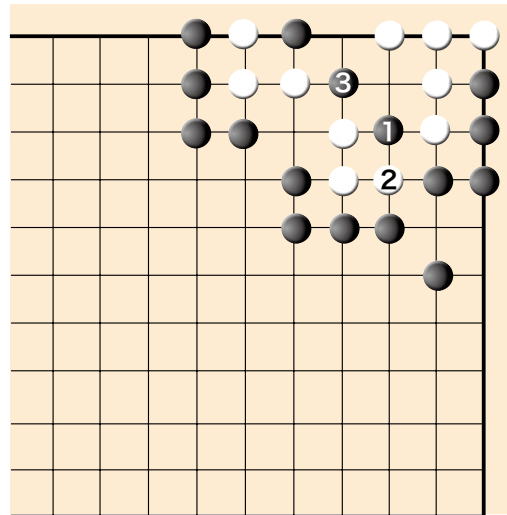
詰碁 問題 黒先白死 (5分で初段)

ヒント 狭いですが美しくきまります



〈監修〉孫英世五段

詰碁 答え



黒1のワリコミが好手。白は2とキル一手（他の手では黒に同点をツガれて白死）。そこで、黒3と両アタリが美しい決め方です。

孫英世 (そん・ひでよ)

1980年4月2日生まれ。大分県中津市出身。

2001年入段。中学生で大阪市内の関西棋院副理事長が運営する寮に入寮。

05年関西棋院新人賞受賞。10年五段。関西棋院永井賞1回

人生の指針となる言葉「無^む依^え」※執着しないこと

